

ICT 福祉サービスの NPO が特例認定を取得

写真家が「旅」をライブ共有し、障がい・病気・などの理由で外出困難な方たちの孤独の解消へ



参考：2023.6.30日の統計では、全国 NPO 数 50,187 のうち、特例を含めた認定 NPO は 1,272 で 2.5%です。詳しくは[内閣府「認定制度について」](#)をご覧ください

共同代表より

【創業者・代表理事 ジョン・バテリル】

バーチャルフォトウォークは病気・障がい等により外出困難の人々に自然の美しさをそのまま室内に持ち込む社会貢献を実施

東京/トロント - 2023年8月17日 - バーチャルフォトウォーク ("Virtual Photo Walks" または "Company")は2023年8月7日に所轄庁の東京都より正式に「特例認定」NPOとして認められたことを皆様にお伝えします。認定格を得られましたことは、病気、障がい、孤独により苦しんでいる人々に手を差し伸べているバーチャルフォトウォークにとって大変光栄であり、活動の追い風となる荣誉です。

私が12才のとき、筋ジストロフィーに罹患しているクラスメートがいました。登校するとき、教室を移動

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

特例認定 NPO 法人バーチャルフォトウォーク 担当：永堀

TEL：会社 03-6802-6843 携帯 070-8438-8477 MAIL：welcome@virtualphotowalks.org

するとき、常に友人と協力して車いすごと彼を持ち上げ、階段での移動などを助けてくれました。また、私の母は晩年、手術後意気消沈して孤独に苦しんでいました。このような体験は、その後も決して脳裏から離れることはありませんでした。こうした体験が、写真家として働くなかで「バーチャルフォトウォーク」を思いつく原点となっています。

当法人は認定 NPO 法人の仲間入りをし、活動の輪を広げながら、「孤独」の解決策の一つのショーケースとしてさらに広く認知されることを望んでいます。また、医療従事者とも連携し、さらに患者の幸福に寄与するプログラムに発展させていく所存です。



少しだけお力をお貸しください

バーチャルフォトウォークには様々な理由で外出困難な方が参加され、国内外の景色を楽しんでおられます。しかし、ICT 福祉サービスという新たな社会貢献の形が、まだ社会に十分に認知されておらず、まだ十分な経営基盤を築けていません。これから対象視聴者を拡大しようとする中で、[百円からの寄付](#)にご協力いただけると有難く思います。また、同時に継続的に運営をサポートする[継続寄付](#)も募集しています。

特例認定 NPO 法人であるバーチャルフォトウォークに対しての寄付金（2,001 円以上）には、年末調整時寄付金控除（所得控除、税額控除、住民税控除）が受けられます。[詳しくはこちら](#)をご覧ください。

特例認定 NPO 法人 バーチャルフォトウォークについて

【法人概要】

社名 : 特例認定 NPO 法人バーチャルフォトウォーク
本社所在地 : 東京都足立区梅島 3 - 3 3 - 6
インブレム西新井 2 F・3 F
代表理事 : ジョン・バテリル、永堀典子
事業内容 : オンライン ICT 福祉サービス
設立 : 2 0 2 1 年 5 月 1 3 日
HP : <https://www.virtualphotowalks.org>
担当者 : 永堀典子 noriko@virtualphotowalks.org
tel : 070-8438-8477

(このプレスリリースには補足があります。「ライブイベントについて」「共同代表より」「過去のイベントリスト」などご覧になりたい方は[こちらから](#))

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

特例認定 NPO 法人バーチャルフォトウォーク 担当 : 永堀

TEL : 会社 03-6802-6843 携帯 070-8438-8477 MAIL : welcome@virtualphotowalks.org